

日本共産党松江市委員会機関紙

新しい松江

発行 日本共産党松江市委員会・松江市袖師町3-6 電話24-2456

コロナ対策を市に申し入れ 松江市議団として8回目

5月10日、新しくなった共産党松江市議団で、コロナ対策を市に申し入れました。

変異株の急拡大等から、4月25日に緊急事態宣言が発令され、12日から2県追加され5月末まで延長、14日には3県が追加されました。県内でも連日感染者の確認があり、第4波への対応



申し入れ書を手渡す共産党市議団

を追われています。

まず、市民生活の安心とコロナ感染症封じ込めのため、早急に大規模検査を、医療機関、介護・福祉施設の利用者、そこで働く職員に定期的に実施すること、そして、無症状の感染者を早期に見出すため、いわゆる「広島方式」等による社会的検査を実施することを求めました。

次に経済活動や社会活動への対策のため①地方創生臨時交付金等の適切な活用を県に求めること。②影響を受けている飲食業や観光業並びに関連業者に独自の支援を行うこと。③雇止めや勤務時間の減少で収入が減って暮らしが困難になっている方への支援を求めました。具体的には、(1)就学援助制度のさらなる周知、(2)給食費の無償化を視野に入れた減額、(3)小中学校高

6月市議会の日程決まる

6月定例会市議会は、6月21日から7月13日までの日程で開催されます。6月28日から3日間行われる一般質問では、田中はじめ市議が代表質問、舟木けんじ、たちばなふみ市議が一括質問を予定しています。7月1日から9日までの委員会審議を経て、13日本会議で議決されます。

月	日	曜	会 議 名
6	21	月	本会議
	28	月	代表質問
	29	火	一般質問
	30	水	一般質問
7	1	木	総務委員会 ・予算委員会分科会
	2	金	教育民生委員会 ・予算委員会分科会
	5	月	経済委員会 ・予算委員会分科会 建設環境委員会（現地視察）
	6	火	建設環境委員会 ・予委員会分科会
	9	金	予算委員会
	13	火	本会議（討論・採決）

校において、生理用品の個室トイレでの配布、保健室等への配備の量を増加すること。④学生（特に県外出身者）の相談体制の確立と支援、⑤生活保護申請受付での柔軟な対応の5項目を求めました。

「女性と子どもの健康まもる」

生理用品について市に申し入れ

5月10日、共産党松江市議団、日本共産党松江市委員会、およびジェンダー平等委員会は、松江市長と教育委員会に「生理用品の無償配布等、女性、子どもの健康を守る対策を求める要望書」を提出しました。

コロナ禍となって収入が減り女性や若者にしわ寄せが現れる中、いわゆる「生理の貧困」が社会問題化しています。

申し入れ書を手渡す
たちばなふみジェンダー平等委員長

生活必需品である生理用品、生理のある人は、一人あたり50万円から200万円の負担があります。女性の平均賃金は男性の6割にもなりません。健康に日常生活を送るために、社会的に保障されるべきです。またすべての子どもたちが健康で、安

さらに国に対して、①検査にかかる費用を全額国費負担で行うこと②消費税率5%への引き下げ③病床削減を推進する「医療法等一部改正案」に反対を④「地域医療構想」による松江医療センター及び玉造病院の再

編・統合の撤回⑤国保料について国庫補助金を増やすこと、子どもの均等割減免のさらなる前進⑥75才以上の医療費窓口負担値上げは中止の持続化給付金、家賃支援給付金の再給付を求めるよう要望しました。

要望の概要は以下の通り。①市立小中学校、高校、公共施設等の、女子トイレ等に生理用品を配置し、配布を行うこと。②NPO等が行うフードバンク等でも無償配布ができるよう支援すること。③学校において、国の事務連絡にもある、生理用品を渡した場合に返却を求めないなどの適切な支援や相談環境の整備、性教育をすすめること。

心して学習ができるように、学校での取り組みも重要です。全国で対応が進む中、松江市での対応を求めました。

C2輸送機の部品欠落に 尾村県議と市議団が申し入れ



要請書を手渡す尾村県議と市議団

酒井明彦外室長が対応しました。同基地に2016年度から配備が始まったC2輸送機（現在計10機配備）の部品欠落・落下は延べ14件にも上っています。尾村団長は「今回は重さ1・5トンの部品が欠落し、人命にも関わる。相次ぐ部品落下に住民の不安は高まっている」と抗議し、再発防止策や住民説明会の開催を強く要求。また、2021年中にも同基地に配備予定の空中給油機KC46について「米軍機やオスプレイへの給油も可能となり、住民の命と安全を脅かす危険極まりないものだ」として、配備計画の中止を求めました。

航空自衛隊美保基地所属のC2輸送機が14日に重さ1・5トンのステンレス製バネの欠落を発生した問題で、日本共産党島根県議団（尾村利成団長）と田中はじめ、舟木けんじ、たちばなふみの松江市議団は21日、徹底した原因究明と再発防止策などを要請するため美保基地を訪れ、

酒井室長は「安全対策に万全を期していく」と答えました。